



2023年6月1日
昭和ナースリー
看護師

ほけんだより 6月号

虫よけ剤の成分を選んで、子どもに正しく使うために・・・



	含有率	効果🕒	制限	備考
ディート (化学物質)	5%~ 10%	1~2 時間	6 か月未満→ 使用不可 6 か月~2 歳未満→ 1日1回 2~12 歳未満→ 1日1~3回	<ul style="list-style-type: none"> ・ツツガムシを含む幅広い虫に効果◎ ・独特の匂い ・年齢や使用回数に制限あり ・生地を変色させる可能性があるので、洋服の上からではなく直接肌へ使用
	12%	3 時間		
	30%	6 時間	12 歳未満は 使用不可 😞	
イカリジン (化学物質)	5%	~6 時間	制限なし 😊	<ul style="list-style-type: none"> ・肌への刺激が少ない ・服の上から使える ・蚊、ブヨ、マダニ、アブのみ (ディートほど多くの虫に効かない) ・1日何回でも使える
	15%	6~8 時間		
天然成分 ハーブ(ミント) ユーカリ油など	<ul style="list-style-type: none"> ・ディートやイカリジンと比べると虫除けの効果は低いとされている。 ・効果の持続時間も短いため、こまめに塗り直す必要がある。 ・ユーカリ油は3歳以下の子供に使用しないよう、アメリカ疾病対策センター(CDC)が発表している。 			

※世田谷保健所生活保健課資料参照

虫刺されの手当て

- ① 水でよく洗い流す。
- ② 虫刺されの薬をつける。
(刺された直後につけるのが効果的)
ナースリーではムヒ・ベビー®を使用。
- ③ かゆみや腫れがひどい時は、冷やす。
- ④ 爪を短く切る。(とびひの予防)

昭和ナースリー 5月の感染症報告

- 感染性胃腸炎 1名(うさぎ組)
- RS ウイルス 2名(ひよこ組)

蚊に刺されないために、長袖や長ズボンなど肌の露出の少ない服装が理想的ですが、真夏に長袖は暑いし…😓 蚊は白と黒のみを認識しているようで、中でも**黒い色に寄る傾向**にあるため、黒やネイビー色の服を極力避けるだけでも、蚊対策に！ また、気温が下がってくる夕方などに子どもが羽織れるよう、**白い長袖のカーディガン**などを携帯しておくのもおすすめです★

夏場に虫除け剤と併用して使うことの多い日焼け止めは、**【日焼け止め⇒虫除け剤】の順で塗布**すると良いです！！



職員向けに【嘔吐物処理】研修を行いました😊

一年中発生する嘔吐を伴うウイルス性胃腸炎は、感染力が非常に強く、適切に処理しないとウイルスが舞い上がり、空気感染を起こします。ナースリーでは、集団感染の予防対策として、嘔吐物処理の方法を全職員で徹底しています。他児への感染を防ぐために、職員の役割分担、速やかな処理が重要となります。シミュレーション、ディスカッションを通して、知識統一・行動統一を図りました。

吐物・便・血液などで汚染された衣類は、感染拡大防止のため、ビニール袋に入れてそのままお返ししています。ご理解とご協力をお願いいたします。